

That's市民力



発行:長崎市市民協働推進室 〒850-0022長崎市馬町21-1 TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925

H26.11.15

H26.11月号

THAT'S市民力10月号

提案型協働事業の2次
審査会・中間報告会を
開催 1

これって協働？
～あぐりの学校～ 1

ちゃんぽん
ミーティング開催 2

自分新化講座
第2回開催 2

長崎伝習所
中間報告会開催 2

唐津市社協の
視察を受け入れ 2

提案型協働事業の2次審査会・中間報告会を開催

10月25日(土)、長崎市提案型協働事業の2次審査会及び中間報告会を開催しました。

この日は、来年度実施する事業として、行政提案型の企画が1事業、市民提案型の企画が1事業の2事業が2次審査会に臨み、今年度実施中の1事業が中間報告を行いました。

審査員からは事業の目的、今後の方向性などについての質問や事業の内容についてのアドバイスなどがありました。

審査委員による審査の結果、次の事業が来年度の事業として実施される見込みです。



団体と担当課の熱い
プレゼンテーション

今後は、担当課が予算計上を行い、市議会での議決を経て、来年度実施する事業として正式に決定となります。

■ 来年度実施見込事業名

「長く元気で！応援事業」
(ながさきダンカース倶楽部 & 高齢者すこやか支援課)

「アクティブ世代のスポーツライフ支援事業」
(NPO法人長崎ウェルネススポーツ研究センター & 健康づくり課)

■ 今年度実施中の事業
「まちなか魅力再発見事業」
長崎史談会(観光政策課)

これって協働？～あぐりの学校～

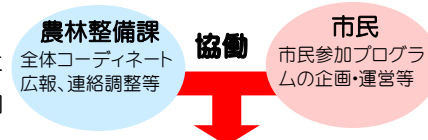
四杖町にある「あぐりの丘」では、平成25年度から市民や団体等が直接、企画・運営にかかわり、楽しみながら盛り上げていく新しい仕組みづくりに取り組んでいます。

平成26年度は、現在活動中の団体や個人がもっと自主的に活動していくために必要なスキルや、来園者に提供するプログラムの企画・運営を学ぶ場として「あぐりの学校」を開校しました。

「あぐりの学校」には、自然、食、子育てなど様々な活動をしている団体の方が参加していて、6つのグループに分かれ、活動しています。

また、学んだことを実践するイベントとして「あぐりの丘でやってみよう！」を開催し、各グループが考えたプログラムを来園者に提供しました。

市民の皆さんが楽しみながら、自分の強みを発揮することでプログラムが充実し、あぐりの丘の魅力がアップするだけでなく、活動を通して企画側のスキルアップにもつながるなど、協働の形が目に見えて進んでいます。



・来園者に様々なプログラムを提供
・あぐりの丘の魅力アップ

※活動の様子は11/28(金)の「ケーブルワイドなんでもCafé」の再放送でご覧いただけます

ちゃんぽんミーティング開催

10月23日(木)、ちゃんぽんミーティングの出前編を琴海文化センターで開催しました。テーマは「自然体験活動で地域を元気に!」。自然体験活動を行っている団体から17人が参加しました。

今回は、琴海地区の四季彩館で週末に開催している「週末いなカフェ」で提供している「琴海野菜たっぷりのハッシュドビーフ」を食べ、それぞれ自己紹介して、意見交換がスタート。

参加者からは、「活動に参加した人が喜んでくれることがやりがいにつながる」「ボランティアで色々な体験をしたい学生はいる。ただし、活動場所に行くまでの交通手段がネックになっている」というような意見が出ました。

会が終わった後も参加者は、遅くまで残って名刺交換したり、話をしたりしていました。

ちゃんぽんミーティングは、様々なテーマで今後も月に1回開催していく予定です。興味があるテーマの際は、ぜひご参加ください。



自分新化講座第2回開催

10月30日(木)、長崎伝習所の特別講座「自分新化講座」の第2回を、長崎ブリックホール国際会議場で開催し、約260人が参加しました。講師は、語り部・かたりすと・元NHKキャスターの平野啓子氏。「心技体…語り部・平野啓子～『日本美再発見!語りへの誘い』～」をテーマに、日本語の美しさや名作・名文のすばらしさを平野氏が実際に語りながら伝えました。

清少納言の「枕草子『春はあけぼの』」から始まり、芥川龍之介の「奉教人の死」、トルコの軍艦エルトゥールル号の遭難事故を題材にした『「助け合いの精神!日本とトルコの友情」～エルトゥールル号物語とイランでの日本人救出、そして今～』を披露し、臨場感あふれる表現力で参加者を魅了していました。

講演の最後には、参加者と一緒に島崎藤村の「初恋」を朗読しました。

今回は、11月26日(木)に開催します。講師は、デザイナー・イラストレーターの水戸岡鋭治氏。テーマは、「デザインは公共のために」です。



長崎伝習所中間報告会開催

10月31日(金)、長崎伝習所塾事業の中間報告会を男女共同参画推進センター「アマランス」で開催し、運営委員と塾生の約40名が参加しました。

前半は、今年度活動中の3塾の塾長からこれまでの活動状況とこれからの活動予定についての報告があり、運営委員からこれからの活動内容についての質問やアドバイスがありました。

後半は、参加者同士の交流の時間として、運営委員も参加してワールドカフェ形式の意見交換を行いました。テーマは「私はこんな塾があったら参加したい!私はこんな塾を開いてみたい!」。4人1組のグループで意見交換を行い、メンバーを入れ替えながら意見交換を重ねました。

「長崎には饅頭屋が多いので、その特色を調査したらおもしろい」などユニークな意見が数多く出ました。



唐津市社協の視察を受け入れ

9月18日(木)、唐津市社会福祉協議会古代の里鏡会の視察を受け入れました。

「地域とNPOなどが連携している事例について学びたい」ということから、今回は、市民協働推進室がコーディネートを行い、「白木自治会」「NPO法人環境保全教育研究所」「学童保育『元気っこクラブ』」「長崎市社会福祉協議会」の連携の事例について、実際に活動している皆さんに発表してもらいました。

視察に来られた皆さんは、発表を熱心に聞き、次々に質問が飛び出していました。

また、発表した団体も自分たちの活動を伝える機会があることで、自分たちの活動内容の見直しにもつながったようです。

